

医療福祉分野における作業療法士の役割

坂本晴美 先生

アール医療福祉専門学校 専任教員（作業療法士・博士（医学））

筑波大学非常勤講師

令和元年6月20日（木）

18：30～20：30

筑波大学総合研究棟D 公開講義室（1F）

現在、我が国の作業療法士数は増え、小児から高齢者分野の幅広い世代を対象に、リハビリテーション専門職として活躍をしている。しかし、作業療法士の活動内容については、十分な理解が得られていない点もあり、チーム医療が重要視される中で、作業療法士の役割を明確化していく必要があると考える。今回は、作業療法士の取り組みをご紹介します。今後の作業療法士の可能性についても探っていきたい。

今回の勉強会では、アール医療福祉専門学校の坂本晴美先生に「医療福祉分野における作業療法士の役割」の演題で、お話していただく予定です。事前申し込みの必要はございません。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

この講演会は日本プライマリ・ケア連合学会茨城県支部の後援を受けています。この講演会に参加されますと、**日本プライマリ・ケア連合学会 専門医・認定医2単位と認定薬剤師1単位**が取得できます。

またフロンティア医科学専攻の医科学セミナー4（プライマリ・ケア）の一部となっています。

筑波大学 総合研究棟D

〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1

お車でお越しの方はこちらの駐車場をご利用ください。
当日のみ、当会のために解放されております。
他の駐車場はご利用いただけませんのでご注意ください。



講演場所が分からない方は、「松見口」からお入りください。
他の入り口からですと迷う場合があります。